



長野県池田工業高等学校 第1回シンポジウム

ソーラーカーシンポジウム

『環境エネルギーを考える』

日時 平成21年11月14日(土) 9時10分～12時30分

会場 長野県池田工業高等学校

主催 長野県池田工業高等学校
北農・池工同窓会
長野県池田工業高等学校PTA

後援 長野県教育委員会 東海大学
大田市・大田市教育委員会
安曇野市・安曇野市教育委員会
池田町・池田町教育委員会
松川村・松川村教育委員会
生坂村・生坂村教育委員会
白馬村・白馬村教育委員会
小谷村・小谷村教育委員会
大系タイムス(株) (株)市民タイムス

日程 8時50分～ 受付
9時10分～ 開会行事
9時30分～ 基調講演 『太陽エネルギーの可能性』



講師 木村 英樹 東海大学チャレンジセンター次長(工学部教授)

限りある石油資源は数十年後にはコスト的な制約から使えなくなり、また燃焼したときに出るCO₂ガスは地球温暖化を引き起こすといわれています。このような厳しい状況から抜け出すには、太陽エネルギーに由来する自然エネルギーなどにシフトしていく必要があります。本講演では、エネルギー・環境問題の現状から、新エネルギーの最新情報を解説するとともに、太陽エネルギー利用の一例として東海大学が開発した新型ソーラーカーの性能について紹介します。

10時40分～ シンポジウム 『環境エネルギーを考える ～夢のソーラーカーへの道～』

助言者 木村 英樹 東海大学チャレンジセンター次長(工学部教授)
パネリスト 工藤 善正 長野県工科短期大学准教授
青柳 徹 長野県飯田工業高等学校教諭(前本校機械工学部ソーラーカー班顧問)
高橋 克好 大田市立仁科台中学校長
コーディネーター 本間 秀明 長野県池田工業高等学校長

12時10分～ ソーラーカーデモ

長野県池田工業高等学校 機械工学部ソーラーカー班

長野県池田工業高等学校 機械工学部ソーラーカー班 活動履歴

- 平成14年 ソーラーカー班創部
- 15年 ソーラーチャレンジ イン 北海道 2003 無制限クラス優勝
- 16年 ソーラーカーレース鈴鹿 2004 チャレンジクラス12位
- 17年 ソーラーカーフェスティバル in 神戸 2005 Aクラスラリー2位、ジムカーナ3位
AUTO FESTA 2005 エコバイクレース 2輪部門2位、3輪部門優勝
- 18年 ソーラーカーフェスティバル in 湖東 2006 8時間耐久レース総合2位
第7回EV・ERK・ソーラーカー ジムカーナ 2006 クラス別1位
- 19年 ソーラーバイクレース 2007 in 浜松
総合2位、5周スプリントレース3輪優勝、6時間耐久レース3輪優勝・2輪3位
- 20年 ソーラーバイクレース 2008 in 浜松
総合4位、6時間耐久レース3輪優勝、5周スプリントレース3輪優勝
- 21年 ソーラーバイクレース 2009 in 浜松
総合10位、6時間耐久レース3輪優勝、5周スプリントレース3輪優勝

本校は、平成14年からソーラーカーの全国大会にチャレンジして参りました。8年間の活動成績は上欄のとおりであります。これらの実績を踏まえて、この度、同窓会、PTA、本校の関係者のご尽力により、東海大学から世界的に有名な木村教授をお呼びして、高大連携事業(ソーラーカーシンポジウム)を『環境エネルギーを考える』と題して開催する運びとなりました。21世紀の環境エネルギーに一人ひとりが傾注し何ができるか専門の方々からご指導を頂き今後の指針としたいと思います。是非、多くの皆様にご参加頂きたく存じます。開催にご尽力頂いた関係各位に感謝申し上げます、盛大に開催されますよう念じてやみません。

学校長 本間 秀明

大北地区唯一のものづくり高校である池田工業高校が、全国が注目するソーラーカーの全国有数校として成長してきました。今回、日本一の実力に輝く東海大学工学部と連携を深めることにより、さらにレベルアップを図ろうと、市町村や教育委員会の後援を頂き、ソーラーカーシンポジウムを開催いたします。新しい創造づくりは、熱く育むエネルギーが必要です。全ての方々に感謝し、「前進する池工」に熱い視線をお願い申し上げます。

実行委員長 宮澤 敏文



申込 入場は無料です。
参加ご希望の方は、下記問い合わせ先へお申し込みください。

お問い合わせ 長野県池田工業高等学校

〒399-8601 長野県北安曇郡池田町大字池田 2524
TEL 0261-62-3124 FAX 0261-61-1018
Mail ikekou@nagano-c.ed.jp